

東京都議会議員 渋谷区選出

中田 たかし  
東京都議会立憲民主党

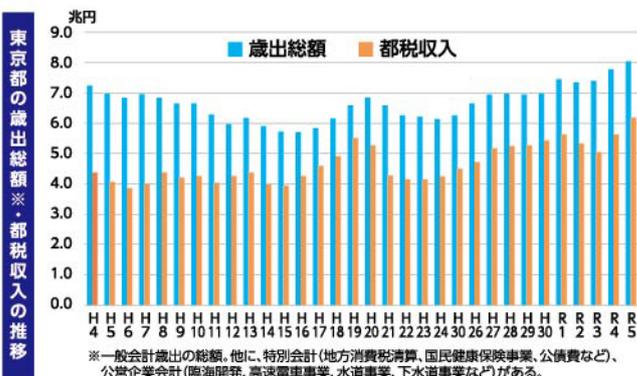


1989年(平成元年)9月生まれ33歳。駒澤大学法学部卒業、明治大学公共政策大学院修了。  
ながつま昭衆議院議員の元公設秘書。2019年4月に渋谷区議会議員、2021年7月に東京都議会議員当選。  
政務調査会副会長。財政委員会、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会所属。都市計画審議会委員を歴任。

過去最高の予算額！物価高騰対策、子ども・教育支援を要望！



2022年12月22日 小池知事に予算要望



令和5年度東京都一般会計予算案が発表されました。  
都税収入は堅調で6兆2千億円、一般会計歳出総額は8兆円と過去最高を更新しました。一方、都民生活は物価高騰に直撃されており、生活が変わらないのに家計が苦しくなる状況が続いています。  
東京都議会立憲民主党は、好調な税収を生活に困窮する方への経済的支援、子ども・子育てと教育への積極的な支出、厳しい状況が続くコロナ対応の現場支援などに活用するよう要望を行いました。私たちが知事に直接伝えた予算要望や本会議での提案などをもとに、予算案に盛り込まれた新規事業・主要事業をご紹介します。  
詳細につきましては、東京都予算案のHPをご覧ください。皆様のご意見・ご要望をお気軽にお寄せください。

要望 物価高騰対策の拡充

**【予算に反映されず】**  
物価高騰対策として困窮する都民の実態把握  
**【予算に反映】**  
住居喪失不安定就労者・離職者等サポート事業(23億8,100万円=昨年度より拡充)、フードパントリー緊急支援事業(2億2,600万円=昨年度より拡充)ほか

さらなる提案／物価の急激な上昇が止まりません。実質賃金が減少するなか、暮らしは変わらないのに家計が苦しいという方が増えており、物価高を上回る収入増が必要です。しかし、中小企業の7割以上は賃上げの予定がないとしており、賃上げの原資を確保するには、原材料の値上がりを反映した下請け取引適正化などの対策も進める必要があります。



要望 給食無償化、児童手当拡充、子ども・子育て支援推進

**【予算に反映されず】**  
小中学校の給食無償化  
**【予算に反映】**  
私立中学校特別奨学金(40億円=新規)、子育て世帯への現金支給(1,261億円=新規)



さらなる提案／東京都議会立憲民主党は、教育の完全無償化に向けて、学校給食の無償化を求めてきましたが、当初予算には計上されませんでした。早期実現に向けて取組みを強化していきます。

裏面につづく



2022年12月22日 小池知事に予算要望

## 要望 ヤングケアラー支援

### 【予算に反映】

ヤングケアラー対策として悩みを共有するオンラインサロン、ピアサポート、家事支援ヘルパー派遣(3億800万円=昨年度より拡充)ほか

**さらなる提案**／ヤングケアラーは、当事者や家族にとっては日常であるが故に、誰かに相談したり支援を求める発想や情報が乏しく、学校現場を含めた周囲の大人が気づいて、支援につなげる体制づくりが重要です。東京都議会立憲民主党は、ヤングケアラーやケアラーを社会全体で支えるための条例をつくり、政策を進めることが必要と考えています。

## 要望 子どもの事故死をなくす

### 【予算に反映】

産官学民連携によるセーフティ・レビュー(3億円=新規)、子どもの死亡事例を分析し予防対策する死亡検証(2,800万円)



**さらなる提案**／家庭内で起きる子どもの事故は、規制や基準を作る、安全装置の導入など環境改善、注意喚起など様々な対応が必要です。事故情報を分析し、対応を尽くし、子どもの不慮の事故死をなくすよう取組んでいきます。

## 要望 高齢者・障がい者のDX※

### 【予算に反映】

介護現場のDX(1億5,200万円=新規)、遠隔手話通訳(900万円)、デジタル技術を活用した情報保障の普及促進ほか(3,500万円=新規含む)ほか

※DX(Digital Transformation)(デジタルトランスフォーメーション)の略語。AI、IoT、ビッグデータなどのデジタル技術を用いて、業務の改善等を行う。デジタル技術を社会に浸透させて、人々の生活をより良いものへと変革することを指す。

**さらなる提案**／デジタルデバインド対応として、利用者にスマートフォン利用を促すだけでなく、都民サービスを行う都庁業務のデジタル化を重点的に進めるとともに、障がい者の負担軽減にデジタル技術も活用し多様な要望に応えることを求めています。



## 要望 コロナ禍の経営を支援

### 【予算に反映】

中小企業人的資本経営支援事業(1億700万円=新規)、ポストコロナに向けた企業変革推進事業(6,900万円=昨年度より拡充)



**さらなる提案**／個人経営等規模の小さい飲食店の中には、仕入れ価格の高騰、光熱費の高騰により経営が苦しくなっているところが多くあります。こうした地域の飲食店等への支援についても提案してまいります。

## 要望 脱炭素・CO<sub>2</sub>削減の推進

### 【予算に反映】

断熱・太陽光住宅普及拡大(780億円=新規)、既存マンション省エネ・再エネ促進(2億3,000万円=新規)、既存住宅省エネ改修促進(11億3,700万円=昨年度より拡充)、事業所等の省エネルギー対策・再エネ導入拡大(89億9,700万円=新規含む)ほか

**さらなる提案**／小池知事の「新築住宅への太陽光発電義務化」が注目されがちですが、東京都議会立憲民主党は、断熱など環境性能の高いZEH※、既存住宅の断熱リフォーム助成、都民の多くが住むマンションの省エネ・再エネ助成に力をいれるなど、東京全体の住宅環境対応を求めています。都庁のRE100(再エネ100%)の早期実現など都庁の率先行動も求めています。



※ZEH(Net Zero Energy House)(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の略語。ZEHは、太陽光発電による電力創出・省エネルギー設備の導入・外皮の高断熱利用などにより、生活で消費するエネルギーよりも生み出すエネルギーが上回る住宅を指す。

## 要望 平和に関する事業の拡充

### 【予算に反映されず】

平和に関する施策の一元化、平和祈念館(仮称)の整備

### 【予算に反映】

平和祈念事業(4,536万円)、東京空襲関連資料のデジタル化(6,402万円=新規)

**さらなる提案**／東京都議会立憲民主党は、従来から都庁に平和に関する施策を一元的に対し管理する部署が必要と主張しています。平和に関する施策を一元化し、充実が図られるよう引き続きしっかりと取組みます。

## 削減要望 カジノに反対

### 【予算に計上されてしまう】

IR(いわゆるカジノ)に関する調査委託(1,000万円)

毎年予算計上している調査委託費を令和5年度予算にも計上しています。IR(いわゆるカジノ)は断念すべきです。



# 中田たかし事務所

皆様の都政へのご意見・ご要望をお気軽にお寄せください!

引越しました  
笹塚事務所 〒151-0073 渋谷区笹塚2-11-1 Y・S KOMATSUビル101

TEL&FAX 03-6884-0200

Email takashi@nakada.info

円山町事務所 〒150-0044 渋谷区円山町26-7 TKフラッツ渋谷1201

携帯電話 080-7383-8474

中田たかし 検索